

2016.12.14

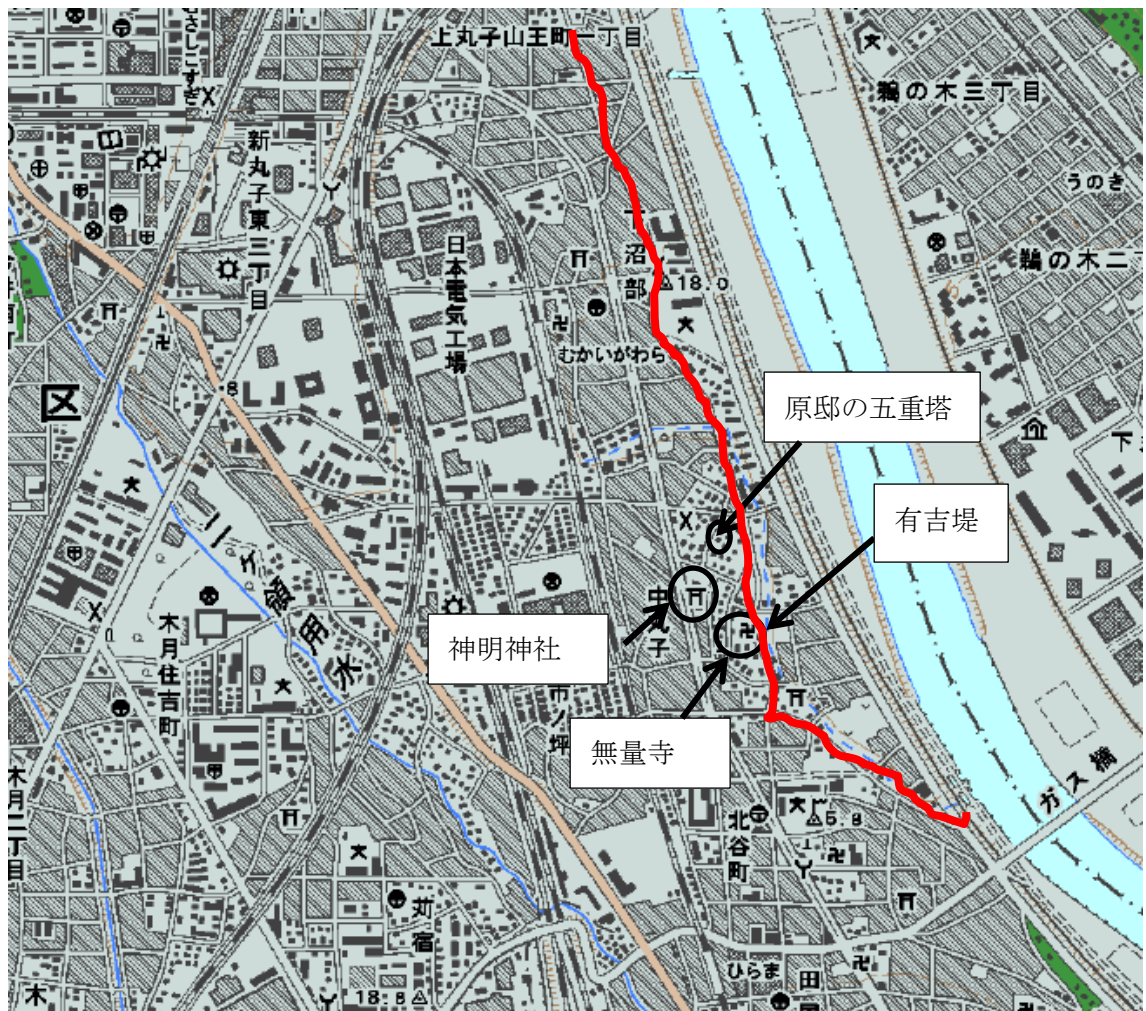
原宇八郎宅の五重塔の見学及び有吉堤、無量寺、神明神社の見学と散策

【日付け】平成 28 年 12 月 12 日（月）10:30～12:30 約 2 時間の見学及び散策

【場所】原邸の五重塔、無量寺、有吉堤、神明神社の見学

【メンバー】西山、佐藤、加藤、石毛、水谷、藤田、滝澤、根岸の 8 名。

【地図】



【内容】原宇八郎宅にある貴重な五重塔が見学できると聞いて予定を割いて見学する事した。JR 南武線の武蔵小杉駅改札に集合して中丸子神社前でバスを下車する。バス停に出迎えていただいた原さんに案内されてご自宅の庭に設置してある五重塔とお社を見学させていただきました。

昭和の時代に祖父さまが作られたとのこと。社には設計者藤原光徳、製作者宮棟梁原宇之助と書かれた板がありました。樺材で作られており社と五重塔は社の方が

価値があるとおっしゃっていました。隣の五重塔は日光の輪王寺の五重塔の八分の一の縮尺でできているとのこと。年間の維持が大変だとおっしゃっていました。川崎の市民ミュージアムに寄贈したいが、そこまで運ぶ費用は自己負担をしなければならず費用がかさみ実現できないと述べていました。市民ミュージアムには原家の大工増具や図面などを寄贈しているとお聞きしました。当時は18人ほどを抱えている大工集団の棟梁だった。この五重塔をある時期に譲って欲しいとの実業家があったが祖父は頑として断ったとのこと。宮棟梁の丹精を込めて作った作品はお金には代えられなかったのでしょうか。幸田露伴の五重塔の小説を思い出しました。大工の矜持と情熱か。

有吉堤を見学。この堤は川崎の編みがさ事件で地域の住民500人ほどが集まって神奈川県庁に築堤の請願に出向いた時の姿だそうです。国の許可を得ず有吉知事が堤を作ったとのこと。有吉知事はのちに処分を受けたとのこと。築堤は東京側の荏原地区の住民が反対したらしい。多摩川の川崎方の堤防を強化することで左岸側の荏原地区の決壊を恐れたために国に許可をしないようにする働き方があったようです。今でいうところの地形の形状変更ということでしょうか。周辺住民に与える平等感が失われるため法律で規制しているのですね。なんとも難しい話です。この辺のことは歩きながら水谷さんからお聞きしました。

築堤から今年(2016年10月)で完成から100年たって、記憶を残すために寄付金を集めて顕彰碑を建てたとのこと。

無量寺の見学。このお寺は真言宗智山派で川崎大師と同じ宗派とのこと。戒名の〇〇院△△居士は川崎大師に相談して了解を得ることが必要だと原さんはおっしゃっていました。

無量寺から神明神社に向かい見学。途中電柱に玉川という番地の看板がありましたが原さんから「たまがわ」と読むのではなく「ぎょくせん」と読むのだそうです。東京のたまがわと区別するためにぎょくせんとしたとのこと。地域住民のこだわりを見た感じでした。

神明神社。祭神は稲田姫で眼病に効くと言われているとのことのお話でした。とても広い境内で大きな櫓が沢山ありました。武蔵野の面影ですかね。

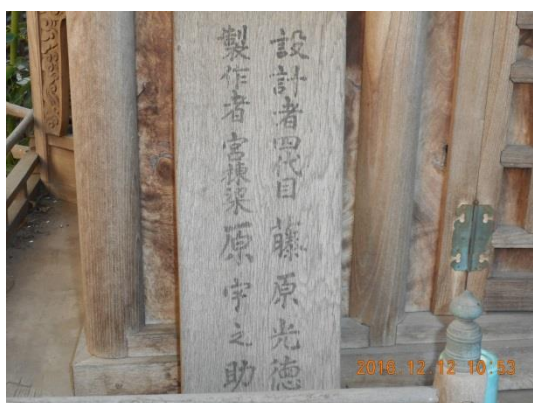
産業観光の仲間達との「ブラタモリ」を散策してきました。とても勉強になり面白かったですね。また機会があればぜひ歩いてみたいと思いました。多摩川にも歩きたいですね。

原さんには案内をしていただきありがとうございました。とてもよく理解できました。川崎の歴史を知る面白さを感じました。ありがとうございました。

【写真】



原家の庭にある社と五重塔。



製作者 宮棟梁 原卯之助



社の彫刻。龍をイメージしているのですかね。



日光の輪王寺の五重塔の八分の一の縮尺だそうです。



有吉堤就航百年の碑・解説板



有吉堤



公園から高くなっている道路の部分が堤の跡らしい。



弘法大師像



本堂



ご詠歌 にんげんのはつとはやくはなれなば  
いたらんかたはくぼんじゅらく  
人間の八苦を早く離れなば到らん方は九品十樂





鯉木が 6  
本でした  
ので女神  
だと分か  
りました。

神明神社



千木の頭が水平にカットされているのが女神を祀っているそうです。また鯉木が偶数が女神だそうです。ネットで調べ。



参考 寒川神社 千木が立っている。鯉木が奇数の5本。

八方除の守護神。厄除けの神様。禍、災難を取り除き、家業繁栄、福德円満の日々をもたらす。

祭神…さんかわひこのみこと寒川比古命、さむかわひめのみこと寒川比女命の二神を祀っている。

二つの神様で寒川大明神。

諸説があるらしく応神天皇や稲田姫を祀っているともいわれているとので神明神社と同じか？

相模の国の一宮





祭神稲田姫や眼病に効くと書かれていました。



櫛のご神木。雷に撃たれたて枯れたとのこと



江戸時代頃に造られた石仏象



柱に突き抜けていない。



柱を突き抜けている

鳥居の形の違いを佐藤節子さんに歩きながら教えていただきました。左が神明鳥居で右が明神鳥居だそうです。伊勢神宮は左の神明鳥居だそうです。神明の方が素朴だと言っていました。とても勉強になりました。

